

地域づくり型生涯カレッジ実践フォーラム

行政関係者や社会教育関係者、地域づくりに関わる方などを対象に、本県で実施した「地域づくり型生涯カレッジ」の事例発表や講演をとおして、「学び」を生かした互助・共助のある活力ある地域づくりに関わる関係者の学びを深めるため、標記フォーラムを開催しました。

【日時】

平成29年1月28日（土）13：30～16：10

【会場】

滋賀県立男女共同参画センター 大ホール

【対象】

- ・行政関係者（市町職員等）
- ・社会教育関係者（公民館職員等）
- ・地域づくり型生涯カレッジモデル事業受講者
- ・地域づくり関係者（NPO等団体職員等）
- ・一般県民



【参加者】

65名

【開催日程・内容】

日程	内容
13：00	受付
13：30	開会行事 開会あいさつ、日程説明
13：40	事例発表 ①「ひこね生涯カレッジ」の取組 発表者 彦根市教育委員会事務局生涯学習課 主査 川添 義夫 氏 ②「おおつ学大津人実践講座」の取組 発表者 大津市教育委員会事務局生涯学習課 主事 遠山 琢馬 氏
14：20	休憩
14：30	講演 「生涯学習と地域づくり ～コミュニティデザインによる地域課題解決～」 講師 studio-L ディレクター 東北芸術工科大学 准教授 醍醐 孝典 氏
16：10	閉会

1月28日(土)、滋賀県立男女共同参画センター大ホールにおいて、地域づくり型生涯カレッジ実践フォーラムを開催しました。

【事例発表】

○彦根市「ひこね生涯カレッジ」

「淡海生涯カレッジ」から「ひこね生涯カレッジ」への変遷から、今年度実施した講座内容等を発表いただきました。テーマを「学ぶ力は生きる力」と設定し、受講者が「学び」を通じて心身ともに健康で、家庭や社会の役割を果たすために、主体的に学べるような講座が工夫されていました。また、オブザーバー制度やサークル活動など、学習者の学びを地域に生かしている例も紹介していただきました。



○大津市「おおつ学大津人実践講座」

「おおつ学」の全体概要と本事業として実施された「実践講座」の内容について発表していただきました。市民の方に親しんでもらえるようポップなロゴマークを作成したり、受講者の主体性を高めるために当番制を取り入れたり、様々な工夫をお話しいただきました。また、これまでの講座で学んだことをもとに、「地域の為に出来ること」についてグループディスカッションに取り組んでおられ、その様子についても紹介いただきました。



【講演】「生涯学習と地域づくり～コミュニティデザインによる地域課題解決～」

コミュニティデザインという新しい視点から地域づくりにつながるお話を聞かせていただきました。キーワードは「創造」と「楽しさ」で、地域住民自らが生み出していくことや、地域づくりにおける楽しさは何なのかを考えていくことの大切さを学ぶことができました。数々の実践の中から、墨田区食育推進計画、立川市子ども未来センター、富岡製糸所世界遺産登録に関わって、地域の特性を生かしながら、住民が参画してのワークショップを開き、様々な声を形にしていかれた様子を紹介していただきました。今後、さらに住民参加による地域づくりが求められる時代になる中、非常に参考になるお話を聞くことができました。



今後、さらに住民参加による地域づくりが求められる時代になる中、非常に参考になるお話を聞くことができました。